

2021.3

63

福祉の ひろば

発行者／社会福祉法人 青森県社会福祉協議会
会長 前田 保
〒030-0822 青森市中央三丁目20番30号
県民福祉プラザ2階
TEL:017(723)1391 FAX:017(723)1394
E-mail fukushi-net-aomori@aosyakyō.or.jp
県社協ウェブサイトでも「福祉のひろば」がご覧
いただけます。
URL <http://www.aosyakyō.or.jp/>
印刷／青森コロニー印刷

特集 障害者スポーツを楽しもう

ボランティア活動情報	2
スポットライト	4
発信! 県社協	5
ふくしワークLINE	6
県社協から	7
	8

特集 障害者スポーツを楽しもう

個性を生かし、思いのままに書きつづる書道教室
関連記事P5「スポットライト：俊文書道会」



障害者スポーツを楽しもう



東京2020パラリンピックの開催に向けて、ボッチャや車いすバスケットボールなどの障害者スポーツが注目される中、障害者福祉施設では、レクリエーションの一環として、スポーツが取り入れられています。今回の特集では、読者の皆さまに障害者スポーツをより身近に感じていただくため、青森県の障害者スポーツの状況や参加できる場所などをご紹介します。

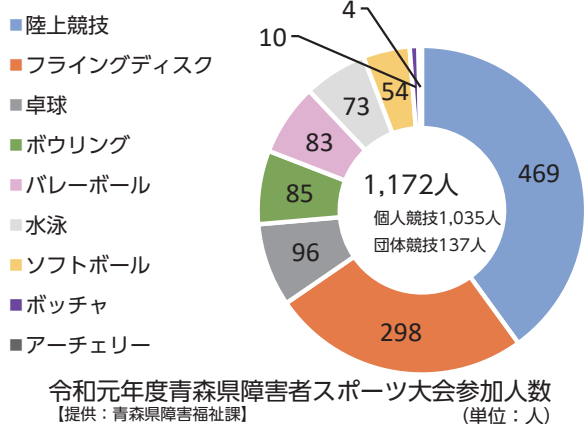
東京2020パラリンピック

東京パラリンピックは、2021年8月24日(火)～9月5日(日)の日程で行われ、22競技で開催される予定です。

パラリンピックは1964年に東京で第2回大会が行われ、その頃はリハビリテーションの観点が強かったと言われています。近年では、障害者スポーツが「競技スポーツ」として捉えられるようになり、2016年リオデジャネイロパラリンピックでは、日本チームがボッチャ競技や陸上競技など、複数の競技でメダルを獲得しました。今年開催される東京パラリンピックにおいても日本チームの活躍が期待されています。

青森県内の競技スポーツ

障害者スポーツ大会は青森県内でも例年8～9月頃に青森県の主催で開催されています。ボッチャや陸上競技、フライングディスクなど、9



つの競技があり、令和元年度青森県障害者スポーツ大会では、陸上競技の469人の参加を始め、各競技で数多くの参加がありました。

この他、全国大会である全国障害者スポーツ大会は、障害者スポーツにおける競技スポーツの登竜門として個人、団体の競技が開催されています。青森県からは個人競技6競技(三重大会から7競技)、団体競技7競技へ選手団を派遣しています。なかでも、バレーボール(精神障害部門)は全国3位になるなどの実績もあります。同大会については、令和8年に青森県での開催が内定されています。

体験してみませんか?

障害者スポーツは、パラリンピックやスポーツ大会などの競技スポーツとして行う一方で、趣味や余暇として障がい者がスポーツ

を通じた交流や、運動を楽しむことを目的として様々なスポーツ教室が開催されています。

青森県障害者スポーツ協会では、サッカーやバレーボール、車いすバスケットボールなど、様々なスポーツの体験会を行っています。自らも車いすバスケットボール選手として活躍している同協会理事長の高杉勝彦氏は、「同じ障害をもつ仲間だからこそできる相談があり、お互いに情報交換もできる」と話します。同協会事務局の中川敏之氏は、「『競技スポーツ』では、勝ち負けや上手下手にとらわれがちですが、『楽しむ』ことを大切にしたい」と参加を呼びかけます。



ボッチャでワイワイ、笑顔になります。
【提供: 青森県身体障害者福祉センターねむのき会館】

青森県身体障害者福祉センターねむのき会館の竹内雅宣氏は、「障害者が日常生活の中でスポーツに親しみながら健康・体力の維持増進や仲

パラリンピックの競技種目を見ても障害者スポーツの種目は増えていますが、青森県内の障害者スポーツ全体の競技人口はまだまだ多いとは

間づくり、余暇活動の幅を広げてほしい」と話します。同会館では、ポッチャやバスケットボール、健康トレーニング等の障害者スポーツ教室を開催しています。同教室は普段スポーツをする機会が少ない障がい者に向けて開催しています。各教室の開催日程はねむのき会館HPでご確認ください。

障害者スポーツは、競技スポーツとして参加する場合でもレクリエーションとして楽しむ場合でも、やってみたいという本人の気持ちが大切です。また、障がい者がスポーツを行う際は、本人の思いを支えるご家族や事業所等の支援が必要です。

青森県身体障害者福祉センターねむのき会館では、障がい者スポーツ指導員の養成や大会運営等のボランティアを募集しています。同会館の竹内氏によると、「障がい者スポーツに携わる人材はまだ不足しており、障害者スポーツを一緒に盛り上げたい方や興味のある方の協力をお待ちしています」と話してくれました。

障害者スポーツの裾野を広げたい

言えない状況です。障害者スポーツに関するパンフレットなどを手に取った際には、是非地域で暮らす障がい者の方々に、「こんなスポーツがあるらしい」「体験会に行ってみない？」など地域全体で声をかけ、障害者スポーツを多くの方に知ってもらうことが障害者スポーツの裾野を広げることに繋がります。

【各お問合せ先】

青森県障害者スポーツ協会事務局
青森市野尻字今田52-4 ねむのき会館
☎ 017-764-3050

青森県身体障害者福祉センター ねむのき会館
青森市野尻字今田52-4 ねむのき会館
☎ 017-738-5033

※QRコードを読み取ると、HPをご覧いただけます。



やってみよう！気軽にできる障害者スポーツ

ポッチャ



【基本ルール】

白いボールの近くにボールを投げた人が勝ち！
赤と青の各6球ずつのボールを「投げる」「転がす」「他のボールに当てる」など、どんな方法でもOK

ここがポイント💡

- ①障害によりボールを投げることができなくても、補助具を使って、自分の意思を介助者に伝えることができれば参加できます！
- ②ボールを転がす力の入れ方や、相手のボールを見て戦略を立てる難しさもあり！

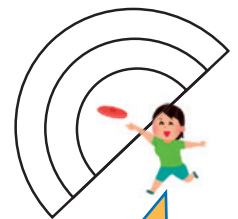
【参考：一般社団法人日本ポッチャ協会HP】

フライングディスク



【基本ルール】

ディスタンス
ディスクを3回投げ、一番遠くに飛ばした人が勝ち！
アキュラシー
アキュラシーゴールという輪の中に向けて10回投げ、その通過回数を競います。



遠くへ飛ばした方が勝ち！

ここがポイント💡

アキュラシーゴールは、フラフープ等で代用できます！



青森県身体障害者福祉センターねむのき会館では用具の貸出を行っています。



子育て世代とつながる活動

「子ども宅食」がスタート

「おすそわけ便」とは

令和2年11月に三沢市、五所川原市、12月には八戸市において「子ども宅食」がスタートしました。

この活動は、つながりにくい子育て世代のこどもやひとり親等と、つながるきっかけをつくらうと県内の社会福祉法人や子ども食堂を運営する県内の団体が実施主体となり、食材等を自宅に届ける「宅配」と1か所に食品を集めて好きなものを自由に持ち帰ってもらう「フードパントリー」方式で行う活動です。

オープニングセレモニーを開催

令和2年11月22日（日）には、五所川原市において、無償で定期的に食材提供いただけることとなった生活協同組合コープあおもり並びに青森県民生活協同組合と県社協との協定式とオープニングセレモニー、フードパントリーを開催しました。



協定式では、子ども達へ多くの食品が手渡されました。

「フードパントリー」では、コープあおもり等から提供のあった米や野菜、冷凍食品、菓子、ジュース等約1,000点の食材のほか文房具や衣類等も並び、エコバックを持参した約450人の親子連れが参加しました。

参加者からは、「新型コロナウイルスの影響で転職して収入も減った。子育て世帯にすぐ助かる取り組み」「休校期間中は、給食がなくなり食材費がかかって大変だった。食品がもらえ、地域とのつながりもできてうれしい」との声がありました。



長蛇の列ができ、後続の方々にも行き渡るほどの多くの食品等が並びました。

また、食材を提供いただいたコープあおもりの小池伸二理事長は「思っていたより多くの方が訪れた。今後はもっと多く提供できるように考えたい」と心強いお話がありました。

当日は、ジャズライブやヨガ体験、スライムづくり、餅つき等、様々な催しも行われ、楽しい時間を過ごしました。

三沢市、五所川原市、八戸市でスタート

この活動の皮切りとなった三沢市では、社会福祉法人楽晴会や民生児童委員等が、12月に実施した八戸市では、社会福祉法人や子ども食堂を運営する9団体がそれぞれ出来る範囲で、宅配やフードパントリーを実施しました。

3市でスタートしたこの活動には、延べ2,300人以上の親子連れが参加し、盛況なスタートとなりました。3市においては、今後2ヶ月に1回程度開催する予定としています。

活動の輪の広がり

この活動は、社会福祉法人や企業、地域の各種団体、地域の活動者が参画して実施されており、その取組の輪は着実に広がっています。特に、食材等を提供したい、配達等に協力したいという企業や農業団体、商工団体等からの問い合わせも多くなっています。

県社協では、今後、多くの共感者によって支えられているこの活動の実施市町村の拡大と地域への定着、そして何より、子育て世代の親や子どもが地域の誰かとつながりが広がることを願い、活動を推進していきます。



ヨガ体験には子どもからお年寄りまで、多くの方々に参加しました。



ネットでカンタン
Web 事前審査



ネットでご予約
ローン相談ご来店予約



東 北 ろ う き ん

マ イ カ ー ロ ー ン



東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165

2021年1月作



スポットライト

八戸市内のある住宅街の一角に、健常者のほか、様々な障害をもつ方が通う無償の書道教室があります。

教室を開いている西里俊文さん(51歳)は、県立八戸聾学校教諭をしているかたわら、ボランティアで活動を続け、多くの生徒やメディアが教室に訪れています。

今回は、「俊文書道会」にスポットライト!



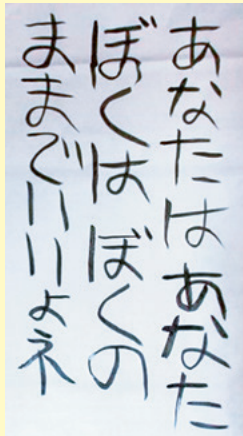
誰もが「書」を楽しめるように

俊文書道会は、平成11年から障がいの有無に関わらず誰でも書を楽しむことを目的にスタート。毎週1回土曜日に開催され、21年続く教室です。

西里さんは小学校の頃に書道を始め、24歳に特別支援学校の教員になって学校で書道を教えていきましたが、転勤となり教えることができなくなりました。しかし、「書道が続けたい」という教え子の声を受け、自宅で活動し始めたことがきっかけとなり、書道会が始まりました。当時は5名だった会員もクチコミで広がり、現在は小学生から60歳代までの34名に増え、そのうち26名は、発達障がいや聴覚障がい、肢体不自由など、様々な障がいをもつ会員が通っています。



自閉症がある亮介さんは三戸町から15年通っています。近隣のお菓子屋さんが彼の書を気に入り、店に展示しているそうです。



特性を理解し個性を引き出す

「オッケー」「とてもいいよ」「100点」「最高だ」などと、一筆ごとに西里さんは褒めていきます。「否定はせず、いいところを褒めることで良さを伸ばし、個性を引き出していく」など、その障がいの特性にあわせた指導方法に特徴がありました。

また、本人が書きたい言葉を、会話の中で探したり、何気なく日々感じたことをメモしてもらい、それを題材にして、自分の気持ちを筆で表現できるように指導しています。

そののびのびとした感性で書く作品は数々の受賞をされており、会員たちのやる気にもつながっています。

「書」を通じたノーマライゼーション

西里さんは「書の活動を通じて、障がいがあっても自己表現して思いを伝えることが大切。そして、その思いを理解してくれる人となりがり合える居場所にした」と、今後も障がい者と健常者が共生し生きがいをもつ活動を続けていきたいと話します。

毎年9月中旬から10月上旬に、ラピア(八戸市)や常盤ふるさと資料館あすか(藤崎町)など、各地で展覧会を開催しています。どこことなく自由でそれぞれの個性を感じる味わい深い書を、是非ご覧ください。



ダウン症がある京香さんは、就労先の臨時収入を題材にして「るんるんボーナス1万円ヤッター」と嬉しさを表現。

がんを克服 病气やケガの備えに

心配な「がん」の備えに

がん保険 医療保険 保有契約件数 No.1 平成30年版 インシユアランス生命保険統計号 約4世帯に1世帯がアフラックの保険に加入 (詳細はホームページをご確認ください)

契約年齢 0歳~ 満85歳まで ※ご契約内容により異なります。

NEW! ライフステージの変化に ちゃんと応える 医療保険 EVER

生きるための がん保険 1 Days

■募集代理店(アフラックは代理店制度を採用しております)

株式会社RAB企画 ☎0120-55-7064 FAX017-739-3598 〒030-0113 青森市第二問屋町3丁目2-35

- アフラックサービスショップ青森柳町店 〒030-0861 青森市長島2丁目25-4 ☎017-721-3151
- 八戸支店 〒039-1166 八戸市根城5-5-27 青森放送八戸支社3F ☎0178-43-8610
- アフラックサービスショップ八戸下長店 〒039-1164 八戸市下長1-6-20 ☎0178-21-1730
- 弘前支店 〒036-8355 弘前市元寺町25-1 青森放送弘前支社1F ☎0172-35-1881
- むつ支店 〒035-0033 むつ市横迎町2-16-8 ☎0175-33-8215

〈引受保険会社〉

「生きる」を創る。 アフラック 青森支社 〒030-0802 青森市本町1-2-15 青森本町第一生命ビルディング9F Tel.017-777-0963 Fax.017-777-0942

©商品の詳細は「パンフレット」「契約概要」などをご確認ください。 AFツール-2019-5369-2007001 7月30日



共生社会の実現に向けて 重層的支援体制整備事業 が創設されました

●必ず『つながる』重層的支援

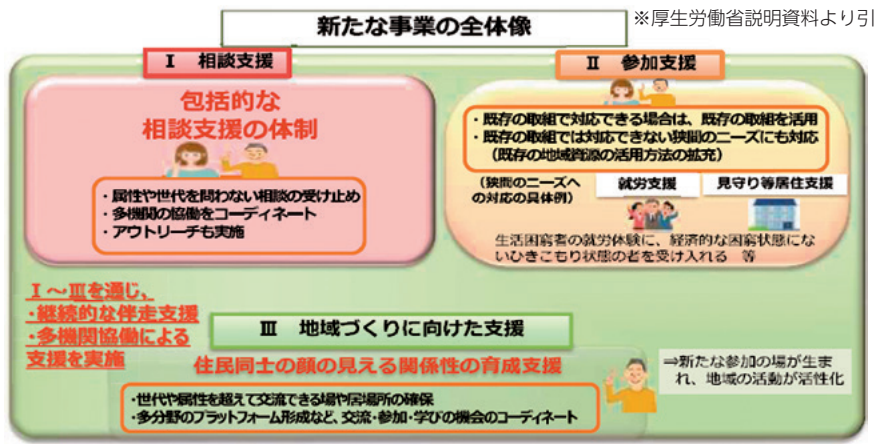
令和2年6月、社会福祉法の一部が改正（令和3年度施行予定）され、市町村を実施主体とする重層的支援体制整備事業が新たに創設されました。

青森県内では令和2年度、10町村でモデル事業に取り組んでおり、県社協では9町村から委託を受けて「つながり」を支援する多機関協働による包括的な相談支援体制の構築に取り組んでいます。

●『協働』『参加』『伴走』

新たな重層的支援体制整備事業は、既存の各相談窓口を包括的な相談の入口としつつ、①多機関協働による支援のコーディネート、②参加支援、③アウトリーチによる継続的な伴走支援等の3つの新規事業を創設。市町村の創意工夫で、複合課題を抱える対象者からの相談を円滑につなぐ仕組みをつくり、課題解決を図りながら、地域の中で役割を持って自分らしく暮らすことができるよう支援することを目的としています。

※厚生労働省説明資料より引用



●市町村の取り組みに期待

新たな事業は、実施を希望する市町村の主体的申請に基づく任意事業となっています。既存の相談支援事業と新たに創設される事業とが相互に重なり合い、多機関が相互理解と役割を担いながら対象者本人に寄り添い、伴走する体制を構築していくために各市町村の積極的な取り組みが期待されています。

社会福祉施設等の 応援職員派遣支援事業

●36法人の登録

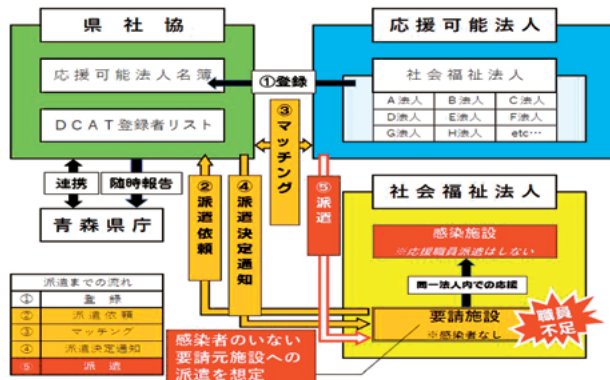
世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症ですが、青森県内でも飲食店や介護施設等でクラスターが発生しています。福祉サービスを利用されている多くの方々も不安を抱えながら過ごしているのではないのでしょうか。

県社協では、社会福祉施設等で働く職員が感染症等に罹患した場合でも事業サービスを継続できる体制を構築することを目的に、「令和2年度社会福祉施設等の応援職員派遣支援事業」を青森県から受託しています。

青森県内の介護保険事業を展開している社会福祉法人へ意向調査を実施し、いただいた意見を参考に、要領等を取りまとめ、各社会福祉法人に登録を呼びかけました。令和2年9月1日現在で36法人に登録いただいています。



青森県社会福祉施設等の応援職員派遣支援事業スキーム



●玉突き方式でサービス継続へ
本事業は、感染者が発生した施設に対して、まず同一法人内から支援を行い、それに伴い職員が不足する施設に対し、他の法人から応援職員を派遣するいわゆる「玉突き方式」による支援活動です（左記スキーム参照）。

現在、派遣まで至った事例はありませんが、災害時も含めて、法人連携による相互の支援体制が必要であるため、今後も登録いただける社会福祉法人を募集しております。ご協力よろしく願います。



リズムに合わせカラーボード踏みに挑戦!!

青森県保育士・保育所支援センターは、保育士等を対象とした無料職業紹介や人材確保に係る研修講座等を実施しています。

令和2年度は、保育現場への就職に役立ていただく「保育士向け就職サポート講座」を6月と1月にそれぞれ青森・弘前・八戸の3市で開催しました。内容は再就職に役立つ制度の紹介「知っとク情報提供」や現場ですぐに活かせる「リトミック講座」等を行いました。あわせて27人の参加があり、就職に向けた準備と個別相談を行いました。

求職または求人登録は、ネットでも手軽にできます。「青森県保育士人材バンク」にアクセスしてください。



ご利用ください!!
保育士・保育所支援センター

コロナ禍における地域密着型サービスの外部評価について

認知症高齢者グループホーム（以下「事業所」）の質の向上と利用者等のサービス選択に役立てていただくことを目的に、外部評価を実施しています。

今年度、新型コロナウイルス感染症が流行しているため、外部評価の調査員は、感染予防対策を徹底しながら調査を実施しています。評価を受審する事業所の希望により、オンラインによる調査も行いました。



オンラインで聞き取りをする調査員

事業所の皆様には、コロナ禍で調査にご協力いただき、感謝しています。

外部評価の結果は、ワムネットで公開していますので、ぜひご利用ください。



介護サービス情報公表システムにスマートフォンアプリ登場!

介護サービス提供事業所の情報を検索できる「介護サービス情報公表システム」のスマートフォンアプリができました。

青森県内の対象事業所約2,700件の情報を順次公表していきます。ぜひご利用ください。

介護事業所ナビ

介護サービス事業所を選択する際に役立つ、様々な機能をご利用いただけます。

- 質問に答えるだけで自分に合った事業所が検索できる
- 近隣の事業所を手軽に検索できる
- 気になる事業所に電話で問合せ可能

など



※厚生労働省「介護サービス情報公表システム」より引用

アプリダウンロード
Androidをご利用の方



iPhoneをご利用の方



お部屋 病院 オフィス ホテル ホール 等の

臭い が気になる!!

感染 が心配!!

カビ が気になる!!

そんなときには

delfino

抗菌・防臭・抗ウイルス
デルフィーノコーティング

デルフィーノは接触感染により発症するリスクが高い感染症のウイルスや菌を分解・除去します!

クリアな快適空間へ

スマート介護なら何でも揃う!

スマート介護

介護・福祉施設向けデリバリーサービス

コスト & 手間の軽減で

業務効率UP!

充実の商品
ラインナップでサポート

約20,000 アイテム

介護施設で働くすべての皆さまをお手伝い!

お届けしたいのは
期待を超える価値と笑顔です

HIGUCHI 株式会社ヒグチ

青森市問屋町一丁目 15-22 ☎017-738-3661
八戸市下長八丁目 1-16 ☎0178-38-8411

みなさまの善意に感謝！

(令和2年10月～令和3年1月)

■青森県社会福祉協議会への寄附 (敬称略)

寄附金

・公認会計士・税理士 小野寺高事務所	40,407円
・株式会社 山田組	136,959円
・青森いづみ会	80,465円
・あすなろ女声合唱団	43,266円
・匿名希望 (3名)	35,800円

■青森県善意銀行への預託 (敬称略)

・特定非営利活動法人つがる夢庭志仙会	現金318,679円
・特定非営利活動法人クロスワイズ	絵本15冊
・一般社団法人生命保険協会青森県協会	車椅子15台
・青森県火災共済協同組合	車椅子7台
・青森県信用組合	未使用切手:12枚
	使用済み切手:2.8kg、未使用はがき:1,197枚
	未使用カード:1枚

・株式会社トヨタレンタリース青森	車椅子15台 (1施設3台)
・青森ヤクルト販売株式会社	車椅子20台
・フコク生命青森支社外野倶楽部 会長 中山 祐 様	タオル300本 (各100本×3ヶ所)

・明治安田生命保険相互会社 青森観光通営業所	タオル 22本
------------------------	---------

・日本原燃株式会社	日本原燃ふれあいコンサート
・おいらせ町長 成田 隆 様	①粉ミルク300g 144缶
	②粉ミルク (アレルギー対応) 800g 8缶

・大鰐町学校給食センター	「美味しい防災食肉じゃが」レトルトパウチ 100食
--------------	---------------------------

・病厄除守護神 廣田神社	11月23日に行われる新嘗祭にて神様にお供えされた神饌
--------------	-----------------------------

・有限会社中里エアサービス 代表 長利 弘貴 様	米 30キロ×10袋 300kg
--------------------------	------------------

・株式会社龍角散	服薬ゼリー「お薬飲めたね」 29箱
	のどすっきりど飴 84箱

・Rethinkあおもり子ども食堂プロジェクト	たかたのゆめ (2合入) 1,000食 他
-------------------------	-----------------------

※福祉施設や必要とする方々等とマッチングを行い配分しました。



今年度もご覧いただきありがとうございました。来年度も引き続き皆様に青森県内の福祉情報を伝えられるよう、頑張ります。今後ともよろしくお願いいたします。

Next innovation
会社が培った情報という財産を次の時代に活かす。

ACS 株式会社 青森電子計算センター
■本社/青森市大字三内丸山393-270 (西部工業団地内) TEL 017-761-5300
■八戸支店 ■東京支店 ■弘前営業所

青森県火災共済協同組合

福祉に関わる皆様へ
暮らしのなかにある
さまざまな「もしも」を
しっかりサポート
いたします！

いつものように
いつまでも
NEW!
地震危険補償特約

火災共済 自動車共済 医療総合保障共済
青森市新町2丁目 8-26 TEL 017-777-8111 (青森本部)

「お客さまの安心と満足」をお届けするために。

- 自動車保険
- 病気・ケガの保険
- すまいの保険
- 就労不能に備える保険
- 損害賠償の補償
- 従業員の退職金対策

保険をはじめ、あらゆる場面でお客さまをサポートいたします。

MS&AD MS&ADインシュアランスグループ
MS北東北株式会社

【青森支店】〒030-0823 青森市橋本2-19-3 三井住友海上青森ビル4階 TEL: 017-718-5559 FAX: 017-718-5554
【八戸支店】〒031-0081 八戸市柏崎1-11-18 シエナビル4階 TEL: 0178-43-3351 FAX: 0178-43-3354

地域に根差したさまざまな製品を
確かな企画力と生産技術でお届けします。

青森コロニー印刷
<http://aomoricolony.jp/>

商業デザイン (企画・提案・作成他)

総合印刷 (チラシ・厚紙印刷・UV印刷 パンフレット・ポスター他)

ネットワーク構築・システム構築

ホームページ作成・CD-ROM作成

オンデマンド印刷・シール印刷

圧着ハガキ・DM・タンザックカレンダー

■営業本部 〒030-0943 青森市幸畑字松元62-3 TEL(017)738-2021・FAX(017)738-6753
■八戸営業所 〒039-1164 八戸市下長6丁目11-13 TEL(0178)29-1001・FAX(0178)29-1003
■東京営業所 〒165-0023 東京都中野区江原町2-6-2 TEL(03)5996-2761・FAX(03)5996-2760